



長岡版

発行編集
長岡民主商工会
長岡市中沢167-1
☎ 33-5948

2018年
7月30日
第1917号

7月22日(日)、長岡民商第56
回定期総会を開催しました。詳
細は次号以降でお知らせしま
す。
生命に関わる猛暑が続いてい
ます。熱中症には十分に注意し
ましょう！

改憲を阻止し、平和を勝ち取るう 婦人部が新潟県母親大会に参加

7月16日(月)・祝、第64回新潟県母親大会が小千谷市で開催されました。長岡民商からは8人、全体では750人を超える参加者が県内各地から集まりました。

午前は分科会が行われ、大会参加者は「うたごえ」や「原発問題」など、各々が興味のある集まりに参加しました。中でも参加者が多かったのは、映画「標的の島 風(かじ)かたか」上映会です。

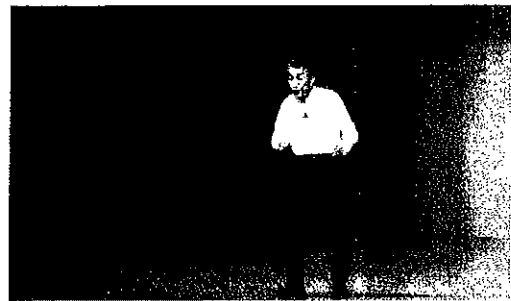
「標的の島」とは沖縄のことではなく、日本列島のことです。基地があれば、そこは標的になります。また、「風かたか」とは風よけ、防波堤のこと。沖縄県高江集落への米軍ヘリパッド建設に抵抗する人々を追ったドキュメンタリー「標的の村」の続編ともいうべきこの映画は、高江のたかかに加え、宮古島や石垣島など先島諸島のミサイル基地建設に反対する闘争に迫っています。上映会などの機会があれば、ぜひご覧下さい。

また、「平和憲法9条について考えよう」と題した分科会では、自民党改憲素案の問題点等について学びました。自民党は「9条の1」は現行通りとし、「9条の2」「自衛権」や「自衛隊」を明記しようとしています。これには「9条の1」を変えないのだから、「9条の本質は変わらない」という誤った解釈に導くねらいがあります。「9条の2」が変えられてしまうと、9条は骨抜きになってしまいます。国会に憲法改正の発議をさせない、国民投票で廃案に追い込む運動を広げましょう。午後の全体会では芸人の松元ヒロさんによる「笑いは希望を生む『平和憲法』を広げて」と題した講演が行われました。会場の小千谷市民会館大ホールの収容人員を大きく超える人が参加し



たため、長岡民商からの参加者の多くは、別室にてモニターを通して聴講となりました。政府やその政策を風刺・批判する芸に、参加者は大笑いの連続。日本国憲法前文の朗読(暗唱)には大きな拍手が巻き起こりました。また、常備軍を廃止した中米の中立国・コスタリカの話は、感動を呼びました。

今年の母親大会も大いに学び、笑い、有意義な大会でした。



5支部・1班が複数税率を学ぶ

長岡民商総会を控えた6月の終わりから7月中旬にかけて、各支部で総会や班会、学習会などの集まりが開かれました。そのうち5つの支部と1つの班で全商連制作DVD「教えて湖東先生！」を視聴し、複数税率について学びました。どの集まりでも「複数税率は難しい」、「導入されたら大変だ」との声が上がりました。

政府は複数税率を「軽減税率」であるとし、その正体を国民は知らせていません。ですから、学んだ方は、その内容を少しでも良いので家族や知人に伝えてください。そして、「消費税増税反対・複数税率導入反対」の大きな声を広げましょう。

カジノ法成立ーまた1つ悪法が増える

法律で禁じているカジノ(賭博場)を合法化する「カジノ実施法」が20日の参院本会議で、自民・公明・維新の賛成多数で成立しました。西日本豪雨の災害支援に力を尽くさなければならぬ中、カジノ法の成立を急ぐ道理はどこにもありません。加えて、世論調査では60%以上が反対しています。民意無視の安倍政権には辞めてもらっしありません。

